

～全ての始まり～

2016年も暮れるとき、某所で呑んでいたら・・・

『第7回ZAOD展示会の巨大ジオラマ作るんで、ベース部分よろしく!』

シュウヤマ「んん・・・マジデ(・ω・)?」

モチーフはファンブック2巻の最終決戦とし、そして数ヶ月にも及ぶ熱き男達の魂を賭けた闘いが始まったのである。

その激闘をほんの一部でも伝われば幸いである・・・

※情〇大陸みたいな感じを想像をしつつ肩の力を抜いてご覧ください(オイw



年明けよりさっそく制作開始、まず集めたジャンクを床に撒いてファンブック2巻(以下、FB2と略)とにらめっこしていきます。

そして必要な大きさを推算。

そしてこの頃はまだあのような大きさになるとは想像していなかったのです・・・(笑?)



100円ショップ(ダ〇ソー)にて推算した大きさに近いコルクボード(46cm x 32cm)4つ買って、2組に。

残骸部分と遺跡部分を区分。遺跡部分に水で溶いたセメントを盛り付けます。

ちなみに今ジオラマベース素材は90%が100円ショップで揃えていますので、入手が難しい素材はございません♪



さてここから本格的に作業スタート。

メンバーのジャンクゾイドも手元に集まりました。
タカラトミー製とHMMゾイドが混在する
ユニークなジオラマに☆

デススティンガーが鎮座する遺跡部分と
残骸ゾイド部分をバランスよく交互に
作業していきます。どちらか一方だけを
偏って作業していると
「ふーん…私といるときより楽しそう(ハイライトオフ)
みたいな感じに…はなりません(笑?)

残骸ゾイドは、パテ・真鍮線・プラ棒などで
キットにはできないポージングを。
HMMゾイドシリーズは可動モデルなので
タカラトミー製に比べれば作業は楽ですね。

クラッシュモデルをこれだけ作るのは初めてで
何か恨みでもあるの? というレベルのものも
ありました。

デススティンガーの巣となっている朽ち果てた
古代遺跡部分はオリジナルです。

FB2見るかぎりどのようなキットを使っている
かなど不明…なのでネットで色々な古代遺跡
を調べて～与那国島の海底遺跡、
ミステリーサークル、トロイア遺跡群などなど。

最初に作り始めた古代遺跡は与那国島の
海底遺跡を参考にしていました。

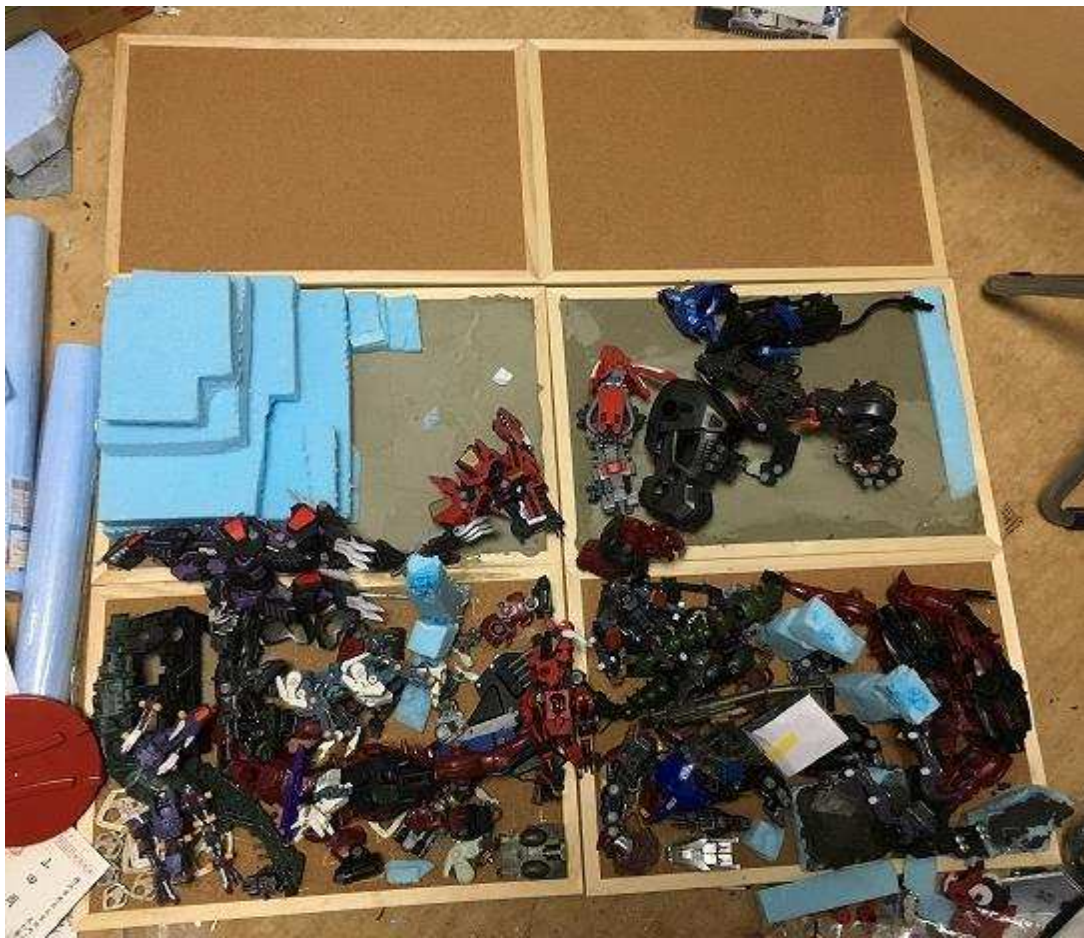
残骸ゾイドの周りのほうはミステリーサークルを
参考に～

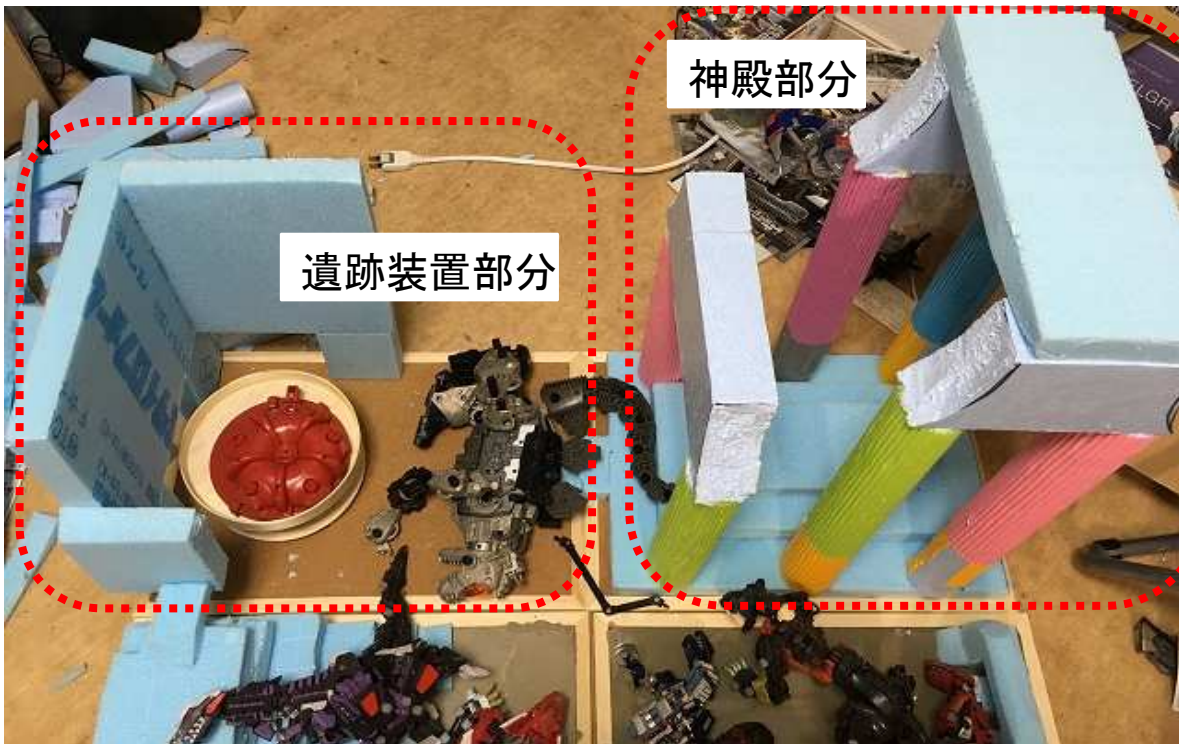
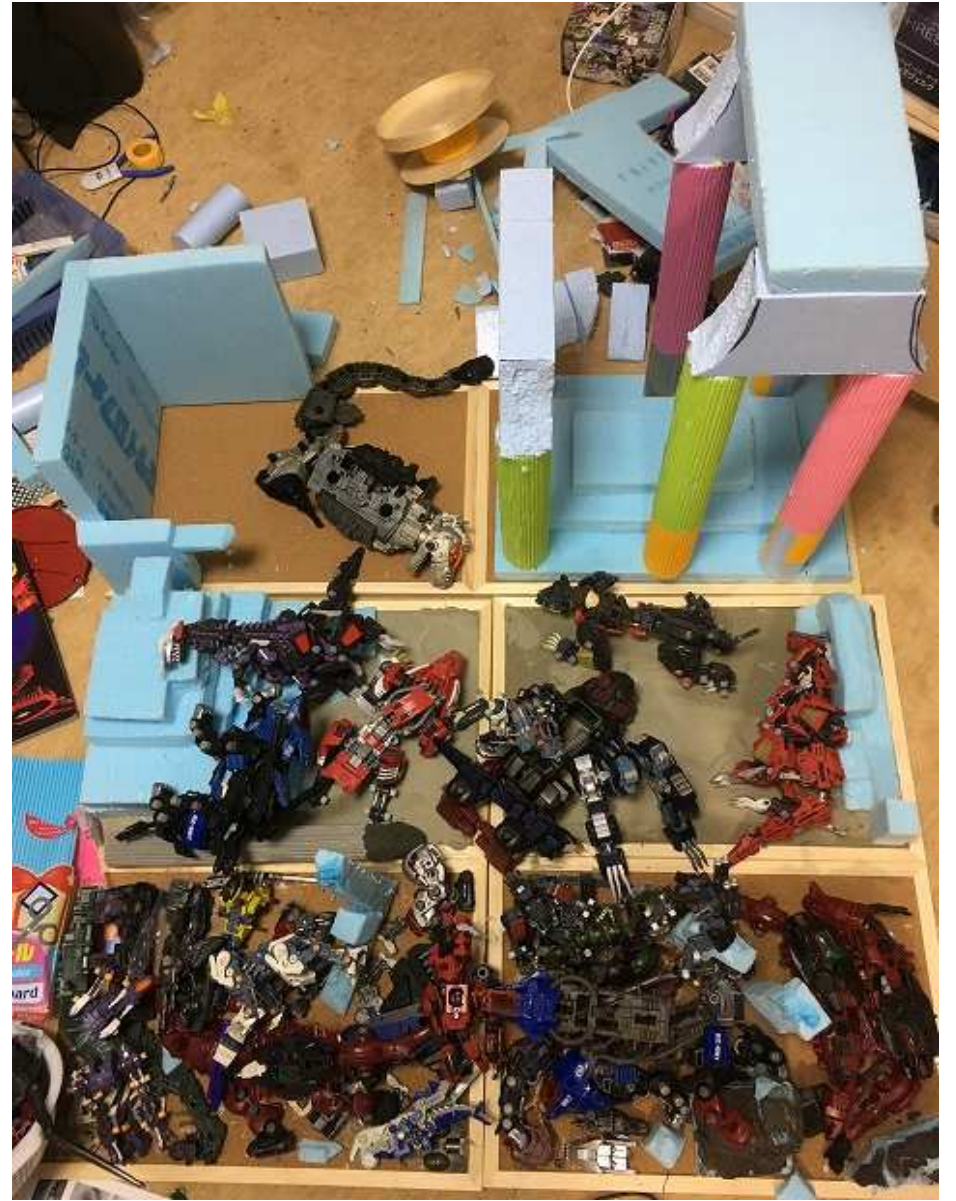
写真を追っていくうちにお気づきになられた方が
いると思います。なんとベース部分は
拡張工事を行いました!

最初のベース部分と、残骸ゾイドや古代遺跡、
デススティンガーのバランスが良くなく感じ…

そしてもう1組のコルクボード買って延長!
約1m正方のジオラマに!!

そしてよく置けたシュウヤマの作業部屋(の床)!



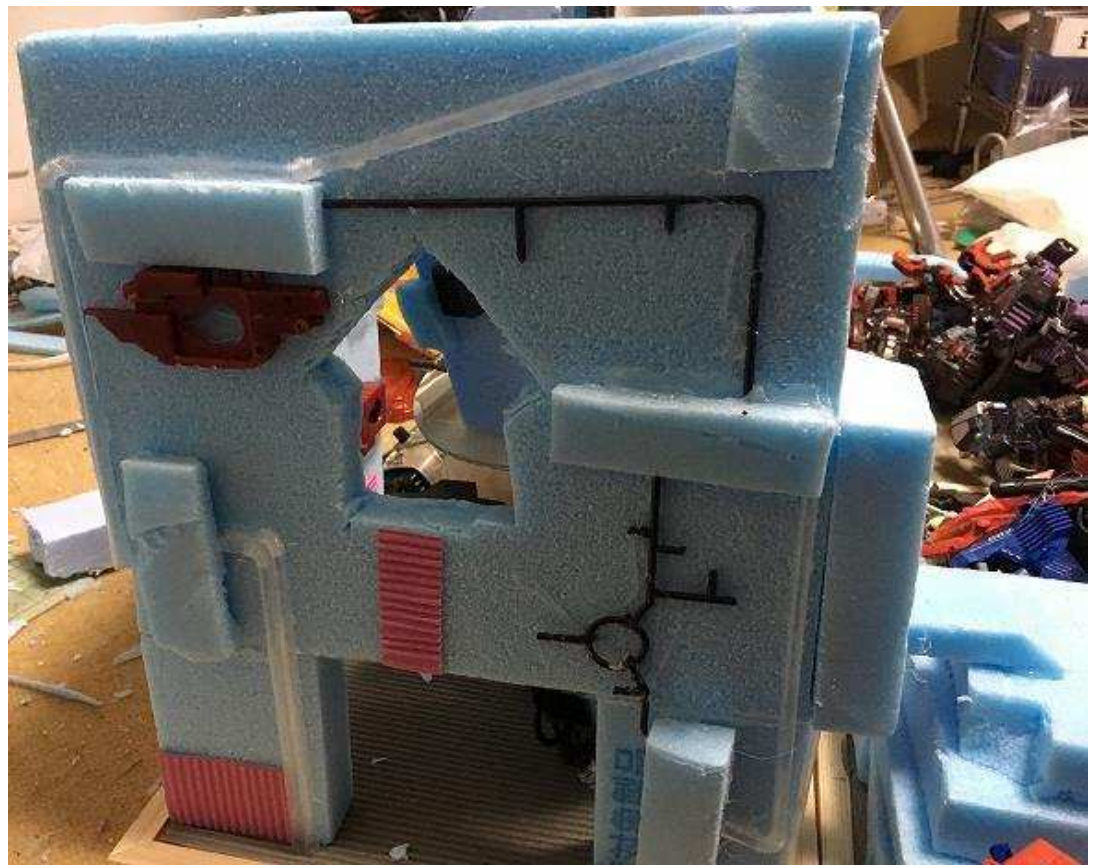
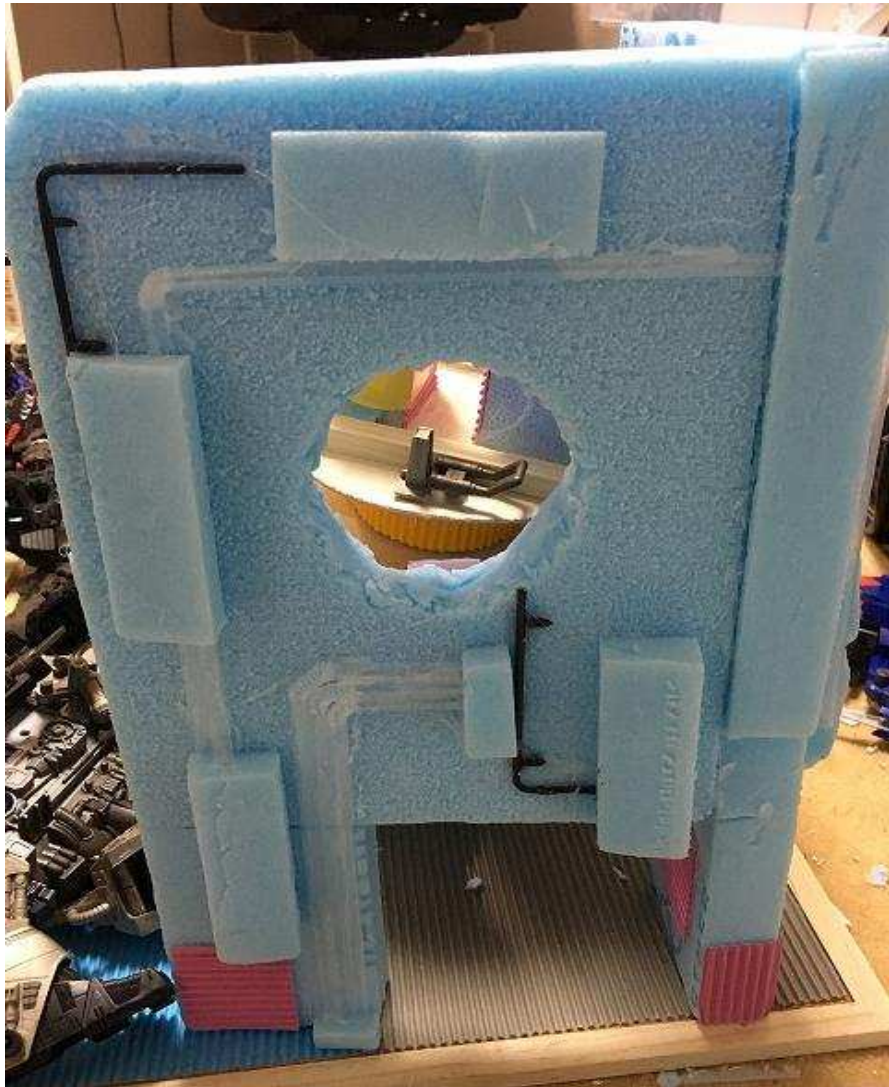


そして残骸ゾイド本体、古代遺跡、大地など、このジオラマベースのあらゆるところを”**心思うままに楽しく**”をどんどん作っていきます。

古代遺跡部分はアニメ・新バトストで見られる「なんらかの装置」部分と神殿部分に分けました。

デススティンガーの幼体は奪ったゾイドコアだけでなくまだ稼働する装置からもエネルギーを利用しているのかも？と妄想しながら～

神殿の柱部分は非常に悩みました。あの溝部分をどう作れば良いか？など悩んだときはモデラー仲間やネット、ツイッターなどに助けて頂きました。ツイッターでTLやサーチかけると、ええそりやもう素晴らしい技術をお持ちの方がわんさかわんさかで目の保養と感動するばかりです！



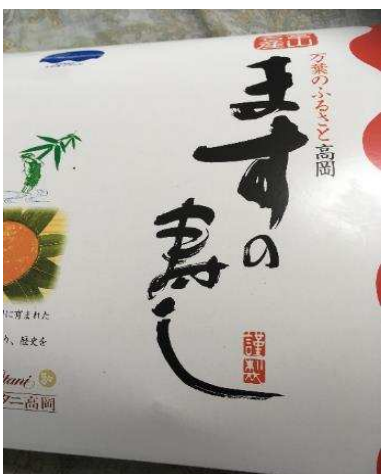
古代遺跡装置部分は、もう妄想(暴走)と本能のまま、切っては貼って・・・切っては貼って・・・の繰り返しです。

装置や壁等のデザインは「古代ゾイド人だからな～」とだけ思っていたら(笑)ぶっちゃけゾイドの古代遺跡の、「装置」類って殆ど描写がないので、自由に作りました。

難しく考えずに手を動かしていくほうが精神衛生上良いと思います。

ジャンクやキットのランナー、ストローを使って配管表現をしています。当日、ストローやランナーを使っていますと説明したらちょっと驚かれたのが嬉しかったですね(笑)

ちなみに今回一番意外な素材は、ます寿司の容器ですw 昨年9月末に富山～石川へ旅行行ったときにて。いやはや美味しい食べ物がいっぱい、皆さんも一度は！(笑)





装置部分にもジャンクパーツを貼っていきます。あまり付けすぎるとバランスが崩れそうなのでそれっぽく程々に。

神殿部分には、祭壇のようなものを作ってみました。装置の近くに、前時代的な祭壇があるのは違和感あるかもしれませんが、そこは古代ゾイド人の不思議なところって感じで(笑)

おそらく祈りや供物を捧げる儀式か、なにかをしていたんだという想像して作りました。

神殿部分には、ブロックを段上に積んでみたり試行錯誤を繰り返していました。

